

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（全体）

事業所名	サンプラス ネクスト
住 所	児湯郡新富町下富田3559番地1
電話番号	0983-32-7038

事業所番号	4512050578
管理者名	小畑 雅寛
対象年度	令和6年度

(Ⅰ) 労働時間		
①1日の平均労働時間が7時間以上		40 点
②1日の平均労働時間が6時間以上7時間未満		
③1日の平均労働時間が5時間以上6時間未満		
④1日の平均労働時間が4時間30分以上5時間未満		
⑤1日の平均労働時間が4時間以上4時間30分未満	○	
⑥1日の平均労働時間が3時間以上4時間未満		
⑦1日の平均労働時間が2時間以上3時間未満		
⑧1日の平均労働時間が2時間未満		

(Ⅱ) 生産活動		
①過去3年の生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賞金の総額以上	○	60
②過去3年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賞金の総額以上		
③過去3年の生産活動収支のうち前年度における生産活動収支のみが前年度に利用者に支払う賞金の総額以上		
④過去3年の生産活動収支のうち前々年度における生産活動収支のみが前々年度に利用者に支払う賞金の総額以上		
⑤過去3年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賞金の総額未満		
⑥過去3年の生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賞金の総額未満		
		点
①60点 ②50点 ③40点 ④20点 ⑤－10点 ⑥－20点		

（Ⅲ）多様な働き方（※）		
①免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度		15 点
就業規則等で定めている		
②利用者を職員として登用する制度		
就業規則等で定めている		
③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律		
就業規則等で定めている	○	
④フレックスタイム制に係る労働条件		
就業規則等で定めている		
⑤短時間勤務に係る労働条件		
就業規則等で定めている	○	
⑥時差出勤制度に係る労働条件		15 点
就業規則等で定めている	○	
⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度		
就業規則等で定めている	○	
⑧傷病休暇等の取得に関する事項		15 点
就業規則等で定めている	○	
小計（注1）	5	点

（※）8項目の合計点に応じた点数（注1）5以上：15点、4～3：5点、2点以下：0点

（Ⅳ）支援力向上（※）		
①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会		15 点
参加した職員が1人以上参加している	○	
②研修、学会等又は学会誌等において発表		
1回以上の場合	○	
③視察・実習の実施又は受け入れ		
いずれか一方のみの取組を行っている	○	
④販路拡大の商談会等への参加		
1回以上の場合	○	
⑤職員の人事評価制度		
人事評価結果に基づき定期的に昇給を判定する制度を設け、全ての職員に周知している	○	
⑥ピアサポーターの配置		
ピアサポーターを職員として配置している		
⑦第三者評価		
過去3年以内の福祉サービス第三者評価を受審しており、結果を公表している		
⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等		
都道府県知事が適当と認める国際標準化規格が定めた規格その他これに準ずるものの認証を受けている		
小計（注2）	5	点

（※）8項目の合計点に応じた点数（注2）5以上：15点、4～3：5点、2点以下：0点

（Ⅴ）地域連携活動		
地域の事業者と連携した付加価値の高い商品開発、企業や官公庁等での生産活動等地域社会と連携した活動を行い、その結果をインターネット等により公表している	○	10 点
1事例以上ある場合：10点		

（Ⅵ）経営改善計画		
経営改善計画の提出を求められていない。または、経営改善計画の提出を求められているが、指定された期日までに提出している。	○	0 点
期限内に提出していない場合：-50点		

（Ⅶ）利用者の知識・能力向上		
前年度において、就労継続支援A型事業所等が利用者の知識及び能力の向上に向けた支援を行い、当該支援の具体的な内容を記載した報告書を作成し、インターネットの利用その他の方法により公表している。	○	10 点
1事例以上ある場合：10点		

項目	点数
労働時間	5点 20点 30点 40点 55点 65点 80点 90点
生産活動	-20点 -10点 20点 40点 50点 60点
多様な働き方	0点 5点 15点
支援力向上	0点 5点 15点
地域連携活動	0点 10点
経営改善計画	0点 -50点
利用者の知識・能力向上	0点 10点

合計
150 点 / 200点

就労継続支援 A 型事業所におけるスコア表（実績 I ～Ⅳ、Ⅵ）

(Ⅰ) 労働時間

前年度（ 6 年度）

雇用契約を締結していた全ての利用者における延べ労働時間	20,850	時間
-----------------------------	--------	----

雇用契約を締結していた延べ利用者数	257	人
-------------------	-----	---

利用者の 1 日の平均労働時間数	4.08	時間
------------------	------	----

(Ⅱ) 生産活動

会計期間（ 4 月～3 月）

前々々年度（ 年度）

生産活動収入から経費を除いた額	円	利用者に支払った賃金総額	円	収支	円
-----------------	---	--------------	---	----	---

前々年度（令和5年度）

生産活動収入から経費を除いた額	1,516,632	円	利用者に支払った賃金総額	2,497,249	円	収支	-980,617	円
-----------------	-----------	---	--------------	-----------	---	----	----------	---

前年度（令和6年度）

生産活動収入から経費を除いた額	19,453,484	円	利用者に支払った賃金総額	19,309,333	円	収支	144,151	円
-----------------	------------	---	--------------	------------	---	----	---------	---

(Ⅲ) 多様な働き方

前年度（6年度）における取組（全体表「(Ⅲ) 多様な働き方」の各項目において「就業規則等で定めている」と選択した場合に記載）

①免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度

◎免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度を定めている	☐
------------------------------	--------------------------

②利用者を職員として登用する制度

◎利用者を職員として登用する制度を定めている	☐
------------------------	--------------------------

③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律

在宅勤務に係る労働条件及び服務規律に関する制度を定めている	☒
-------------------------------	-------------------------------------

④フレックスタイム制に係る労働条件

◎フレックスタイム制に係る労働条件を定めている	☐
-------------------------	--------------------------

⑤短時間勤務に係る労働条件

◎短時間勤務に係る労働条件を定めている	☒
---------------------	-------------------------------------

⑥時差出勤制度に係る労働条件

◎時差出勤制度に係る労働条件を定めている	☒
----------------------	-------------------------------------

⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度

◎有給休暇の時間単位取得または、計画的付与制度を定めている	☒
-------------------------------	-------------------------------------

⑧傷病休暇等の取得に関する事項

◎傷病休暇等の取得に関する事項を定めている	☒
-----------------------	-------------------------------------

(Ⅳ) 支援力向上

前年度（ 6 年度）における取組（全体表「(Ⅳ) 支援力向上」の各項目に取組あり選択とした場合に記載）

①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会

◎研修計画を策定している	☒
◎外部研修、もしくは内部研修を 1 回以上実施している。	☒
宮崎県社会福祉協議会研修センターでの受講	
※研修名 虐待・身体拘束研修	
研修講師	
実施日・受講者数 1 月 17 日 8 人	

②研修、学会等又は学会誌等において発表

◎研修、学会等又は学会誌等において 1 回以上発表している	☒
※研修、学会等名 ネットワーク会議での発表	
実施日 1 月 21 日	
※学会誌等名	
掲載日 月 日	
発表テーマ	

③視察・実習の実施又は受け入れ

◎先進的事業者の視察・実習の実施している	
もしくは、他の事業所の視察・実習を受け入れている	☒
※先進的事業者名	
実施日/ 参加者数 月 日 人	
※他の事業所名 A 型事業所フラワー	
実施日/ 参加者数 11 月 10 日 2 人	

④販路拡大の商談会等への参加

◎販路拡大の商談会や展示会等へ 1 回以上参加している。	☒
※商談会等名 株式会社トーヨ（香川県）	
主催者名	
日時 令和7 ⁴ 1 月 28 日	
内容 フェイスマスクの製造	

⑤職員の人事評価制度

◎職員の人事評価制度を整備している	☒
◎当該人事評価制度を周知している	☒
人事評価制度の制定日 6 年 3 月 7 日	
人事評価制度の対象職員数 8 名	
うち昇給・昇格を行った者 8 名	
当該人事評価制度の周知方法 アンケート配布後、面接	

⑥ピアサポーターの配置

◎ピアサポーターを配置している	☐
◎当該ピアサポーターは「障害者ピアサポーター研修」を受講している	☐
※配置期間 月 日～月 日	
就業時間	
職務内容	

⑦第三者評価

◎前年度末日から過去 3 年以内に福祉サービス第三者評価を受けている	☐
※評価を受けた日 月 日	
第三者評価機関	

⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等

◎ISO が制定したマネジメント規格等の認証等を受けている	☐
※認証を受けた日 月 日	
規格等の内容	

(Ⅵ) 経営改善計画

◎指定権者である都道府県（指定都市・中核市）へ、経営改善計画書へ提出した。	☐
*黒字だったため求められていない	
※受理日 年 月 日	

各項目について適宜、実績がわかる情報を追加すること。

就労継続支援 A 型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	サンプラス ネクスト
住 所	児湯郡新富町下富田3559番地1
電話番号	0983-32-7038

事業所番号	4512050578
管理者名	小畑 雅寛
対象年度	令和6年度

地域連携活動の概要

<活動内容>

活動場所：JR九州ファーム
実施日程：令和5年10月～現在継続中
実施した生産活動・施設外就労の概要
ピーマンの選果・箱づめ・出荷準備
利用者数 4 名

<目的>

企業型の農業においても、担い手不足が深刻な中、人材確保にも繋がる。
安心できる環境の中で、利用者の賃金アップに繋げていくことを目的としている。

<成果>

地域のJAや企業に出荷しており、度々視察なども実施されている。そんな中、障がい者の就労理解なども相談する機会も持て、地域密着の活動ができている。農業においては環境（トイレ）などの問題が大きいですが、環境が整っており、利用者も安心して取りくまれている。

<活動の様子>



連携先の企業等の意見または評価

2年目になり、利用者の方の作業能力が上がってきました。就労状況は、真剣に作業に取り組む姿や、協力して箱詰めや、選果選別を行う様子が見られ、問題などはありません。難しい部分に関しては、指導員がフォローしているので、安心して任せることでできています。生産された作物は、ほとんどが地元のJAや集荷場に出荷することで、地元根付いた取り組みをともに行っていきたいと考えています。

連携先企業名	JR九州ファーム株式会社	担当者名	安藤 恵祐 氏
--------	--------------	------	---------

労継続支援 A 型事業所における利用者の知識・能力向上に係る実施状況報告

事業所名	サンプラス ネクスト	事業所番号	4512050578
住 所	児湯郡新富町下富田3559番地1	管理者名	小畑 雅寛
電話番号	0983-32-7038	対象年度	令和6年度

利用者の知識・能力向上に係る実施概要

<活動内容> 活動場所：サンプラス ネクスト 実施日程：R6年4月～現在継続中 提携先からの組立時の誤配線手直し禁止や、作業で使用する治具の説明と意見交換会	<活動の様子>  
<目的> 一般と変わらぬ状況下での作業をしていただくことで、責任と自覚を持って取り組むことを促していきます。製品に関する知識の向上とスキルアップに繋がることを目的としています。	
<成果> 少しのミスでも、重大事故に繋がるという責任感をもって仕事に向き合うことができるようになりました。一人一人が、チームの一員として作業を進めていき、一般就職に繋がる技術の向上を支援していきます。	

連携先の企業や事業所等の意見または評価

人間なので、誤配線やミスは起こりうるものです。ミスを隠したり、届け出ないなどの行為がないように日頃から注意喚起をしています。今年度より誤配線などが発生したときに、誤配線カードを提出するようになったようで、ミスが軽減され、誤配線の原因を知ることができています。支援員が常にサポートする体制ができていますので、安心して作業を任せることができています。	
連携先企業（担当者）	山洋製作所 松浦 麻衣 氏

利用者からの意見・評価

事業所が新しくなり、施設内も白を基調とした作業部屋なので、明るい雰囲気です。支援員の方から生活から仕事に関することまで、いろいろなアドバイスをもらえるので安心して出勤できます。作業時間の調整や早退、休みなども配慮していただけるのでとても助かっています。勉強会に参加し、一般就労と変わらない緊張感やプロとしての自覚にも繋がり、やりがいのある仕事だと改めて感じました。
